

7月9日(水)

3年生が倉重みかん園さんに行って、みかんの摘果体験をしました。倉重みかん園には、現在、200本以上のみかんの木があります。一年間で、およそ10トンのみかんが収穫されるそうです。西浦地区は、温暖で、霜も降りにくく、天敵である野生動物も佐波川のおかげで、近づいてこないというみかん栽培に適した環境なのだそうです。

大きくておいしいみかんが育つには、木が小さいうちに実の数を減らして、ひとつのみかんに、栄養を十分にいき渡らせることが必要です。今日は、傷のついている小さな実を摘み取る作業を体験させていただきました。学校でミニトマトを栽培したときのことを思い出しながら、作業のお手伝いをしました。

体験後は、摘み取った実を、大事そうに学校に持ち帰った子供たちでした。11月には、みかんの収穫体験をさせていただき、西浦みかんのおいしさをいろんなところにアピールしていきたいと考えています。倉重みかん園の皆様、貴重なお話、体験をありがとうございました。

